

マグネットシート類について

- 高温多湿の場所での保管はさけてください。70℃以上で保管ご使用されますと変形伸縮または劣化する場合があります。
- 湿度・気温差によってはマグネットシートが伸縮する恐れがあります。
- ロールを立てての保管、輸送はシートの変形、破損の原因となりますのでさけてください。
- マグネットシートの鉄への吸着は接着や機械的固定ではないため、吸着力以上の力が加わったり、端部が浮いた状態で使用すると、被着体からの剥離、落下の原因になりますので、用途、設計にご注意ください。
- 屋外での使用や高温下での使用の際、被着体によってはブロッキング(被着体への貼り付き)や塗装面の汚染やサビが発生する場合があります。予防策としては2～3日に一度マグネットシートを取り外し、吸着面の清掃をお勧めします。但し、塗料の種類、性質、温度、湿度の外的条件によっては問題が解消できない場合がありますのでご了承ください。
- マグネットシートに時計、磁気テープ、磁気カードなど磁気の影響の恐れがあるものは近づけないでください。

ブルテンスティーリーについて

- 防錆加工シートですが、屋内又は雨水が直接かからない所でご使用ください。

スチール類について

- 屋内仕様。
- スチール製品のためお取り扱いには十分にご注意ください。
- アクリル板・その他プラスチック板に複合した場合、ガス発生による製品の伸縮による膨れが発生することがあります。

お客様加工でのご注意

- 開梱時、加工時はゴミ、カット屑などの付着がないようにしてください。
- ロールからカットして、直ちに印刷、打ち抜き等の加工はさけてください。伸縮防止、巻き癖補正のために、カット後平板状態にて常温で24時間以上の放置が必要です。
- あい紙はシワ、折れ曲がりのないものを必ず使用してください。シートに転写し、製品不良の原因となることがあります。
- 加工後、インクの乾燥は常温で行ってください。ギヤオープン等による高温乾燥は、変形、カール、伸縮等の原因となりますのでさけてください。
- シートに汚れが付着し、洗浄が必要な場合は、水または中性洗剤を使用し、よく拭き取ってください。溶剤はシートの表面を膨潤、または溶解の恐れがありますので使用しないでください。